



都留市 申告書作成支援受付票

受付 No.

申告書の作成支援を希望される方は、この受付票の太ワク内を記入し、必要なものをご確認ください。記入がない場合や必要なものがない場合は、お受けできない場合があります。

下記以外に必要なものとして、所得税の還付を受ける方は「本人名義の預貯金口座がわかるもの」があります。

申告する人の氏名	(ふりがな)	申告者に代わって受付する方の氏名	(ふりがな)
生年月日	大・昭・平 年 月 日生	申告者との関係	
日中の連絡先			

前年中の状況について、以下の「ある・ない」のどちらかを「○」で囲んでください。下線部には受給した箇所数を記入してください。その他の収入や控除を受けるものがある方は「その他」の欄に記入してください。

収入 (所得を申告するもの)	種 類	収入の状況及び必要なもの	
	給与・パート	ある・ない	昨年中 _____ か所から受給した。(「源泉徴収票」を持参してください。)
	公的年金	ある・ない	昨年中 _____ か所から受給した。(「源泉徴収票」を持参してください。)
	営 業	ある・ない	「収支内訳書(一般用)」を記入し、持参してください。
	農 業	ある・ない	「収支内訳書(農業所得用)」を記入し、持参してください。
	不 動 産	ある・ない	「収支内訳書(不動産所得用)」を記入し、持参してください。
	そ の 他		
支払 (控除を受けるもの)	種 類	支払の状況及び必要なもの	
	医 療 費	ある・ない	控除を受ける場合は「医療費控除の明細書」を記入し、持参してください。
	国民健康保険	ある・ない	
	介護保険	ある・ない	
	後期医療保険	ある・ない	
	国 民 年 金	ある・ない	昨年中に支払った「領収書」または年金事務所から送付された「控除証明書」を持参してください。
	生 命 保 険	ある・ない	各保険会社から送付された「控除証明書」を持参してください。
	地 震 保 険	ある・ない	各保険会社から送付された「控除証明書」を持参してください。
	寄 附 金	ある・ない	寄附先から受け取った「寄附金受領証明書」を持参してください。
	そ の 他		

当てはまるものを「○」で囲んでください。

本人に該当するもの	障害・寡婦・ひとり親・勤労学生・未成年・該当なし	該当する場合は「障害者手帳」や「学生証」を持参してください。
-----------	--------------------------	--------------------------------

あなたが扶養している方	氏 名	続柄※1	生年月日	該当※2	備考 扶養している方のマイナンバー(個人番号)を控えてください。
			. .	同居・障害・該当なし	
			. .	同居・障害・該当なし	
			. .	同居・障害・該当なし	

※1「続柄」には、「妻」、「長男」、「次女」、「父」、「祖母」などを記入してください。

※2「該当」には、当てはまるものを「○」で囲んでください。

本人確認事項（当日の申告書作成後）

項 目	本人チェック
● 申告はあくまでも自らするものであり、自らの責任において申告書を提出したことに間違いありません。	<input type="checkbox"/>
● 申告書に記入した、収入金額や所得から差し引かれる金額（控除金額）、扶養親族などに誤りがないことを確認しました。	<input type="checkbox"/>
● 下表から、確定申告と住民税申告のどちらに該当するかを確認しました。	<input type="checkbox"/>
● 扶養親族が他の方の申告と重複したときは、実態や法令に基づき是正されることを確認しました。	<input type="checkbox"/>
● 確定申告データの税務署への送信にあたり、利用者識別番号が市の管理している番号と相違していた場合、税務署からの提供データに基づき後日再送信して問題ありません。 （税務署の受付日は再送信した日の扱いになります）	<input type="checkbox"/>
● 後日、税務署または市職員が申告内容等の誤りに気付いたときは、是正する場合があることを確認しました。	<input type="checkbox"/>

確定申告と住民税申告の別

納める所得税が 0 円		納める所得税が 0 円を超える		所得税が還付される
はい↓ ↓ ↓	・給与1か所で給与収入 2,000 万円以下 ・公的年金の収入の合計 400 万円以下 上記のいずれかに該当し、その他の所得金額が 20 万円以下		はい↓ ↓ ↓	
	はい↓	いいえ↓		
住民税申告			確定申告	